

2014年9月17日

株式会社インプレスR&D

<http://www.impressRD.jp/>

IoT 市場からも注目されるクルマとIT の新世代サービス
**『自動車ビッグデータでビジネスが変わる！
プローブカー最前線』**

村井純氏推薦！ NextPublishing 最新刊

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井芹昌信）は、次世代型出版メソッド「NextPublishing」を使った新刊『自動車ビッグデータでビジネスが変わる！ プローブカー最前線』（著者：杉浦孝明、佐藤雅明）を発刊いたしました。

『自動車ビッグデータでビジネスが変わる！ プローブカー最前線』



著者：杉浦孝明、佐藤雅明

小売希望価格：電子書籍版 1,200 円(税別)／印刷書籍版 1,500 円(税別)

電子書籍版フォーマット：EPUB3／Kindle Format8

印刷書籍版仕様：A5 判／モノクロ／本文 132 ページ

ISBN：978-4-8443-9641-3

発行：インプレス R&D

<<発行主旨>>

近年、クルマに IT が採用され、インターネットにつながることで、さまざまな車両内データをリアルタイムで収集・交換できるようになってきました。こうしたクルマで扱われるデータを収集する仕組みは「プローブ情報システム」、データを送信するクルマは「プローブカー」と呼ばれており、クルマ版のビッグデータとして注目を

れています。本書はプローブカーを実現する仕組みやサービス事例、これから可能性のある新しいマーケットについて解説します。慶應義塾大学環境情報学部長・教授の村井純氏推薦の書です。

<<内容紹介>>

本書ではまず、現在の自動車関連産業の市場規模を概観し、クルマの周辺にまだ IT 化されていない多くのビジネスが存在することを紹介しています。第2章では、インターネットとクルマとの関係を整理し、続く第3章ではクルマを通してどんな分野の情報が集約可能かを解説、クルマが走るセンサーとして多くの可能性を秘めていることを紹介します。

第4章と第5章では、プローブ情報システムを詳しく見ていき、これまで国内・海外で提供されてきたプローブカーの歩みや先進的なサービス事例を紹介します。

最終章の第6章では、自動車の周辺ビジネスとの関わりを分析しながら、クルマから発信されるデータの活用により花開くと考えられるマーケット分野を具体的に解説します。行動予測からの観光・物品販売、車内エンターテインメント環境やコンテンツサービス、物流への活用、ヒヤリ・ハット予知によって危険を減らす工夫など、新市場の可能性は多岐にわたり、これまで自動車産業と関わりのなかった IT サービスに携わる方々にも、多くのビジネスヒントを提供する内容となっています。

<<目次>>

- 第1章 転換期を迎えた自動車産業
- 第2章 インターネットにつながるクルマ
- 第3章 クルマは走るセンサー
- 第4章 プローブの情報システム
- 第5章 世界のプローブカー最前線
- 第6章 プローブカーが切り拓く新市場

<<著者紹介>>

杉浦 孝明(すぎうら たかあき)

慶應義塾大学大学院理工学研究科管理工学専攻修士課程修了。1995年、株式会社三菱総合研究所に入社、現在、同社 ITS・モビリティグループ主席研究員。ITS の国際展開など多数の調査業務に携わる。2002年より、ISO/TC204 (ITS 国際標準化) /WG16 (広域通信) テクニカルエキスパート。著書・監修書『道路交通政策とITS』(大成出版社)、『頭のいい人が変えた10の世界』(講談社)ほか。慶應義塾大学、東京理科大学などで特別講義を行うほか、各メディアへの寄稿・出演多数。

佐藤 雅明(さとう まさあき)

博士(政策・メディア)。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科博士後期課程修了。株式会社三菱総合研究所勤務を経て、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科の特任講師を務める。WIDE プロジェクトにてプローブ情報システムの各種実証実験や、インターネット ITS の立ち上げ、プローブ情報システムの国際標準規格の策定に携わる。2012年よりシンガポール国立大学に着任し、インターネット自動車に関する研究、デジタルサイネージの研究、および国際標準化活動に従事。ISO/TC204 (ITS 国際標準化) /WG16 (広域通信) テクニカルエキスパート。

<<販売ストア>>

電子書籍:

Amazon Kindle ストア: <http://www.amazon.co.jp/gp/product/B00NHH85YG/>

楽天 kobo イブックスストア: <http://rakuten.kobobooks.com/>

Apple iBookstore: <http://www.apple.com/jp/apps/ibooks/>

紀伊國屋書店 Kinoppy: <http://bookweb.kinokuniya.co.jp/indexp.html>

インプレス R&D libura PRO (ライブラプロ): <https://libura-pro.com/>

印刷書籍:

Amazon.co.jp: <http://www.amazon.co.jp/gp/product/4844396412/>

三省堂書店オンデマンド: <http://item.rakuten.co.jp/books-sanseido/c/0000000517/>

ウェブの書齋オンデマンド本 楽天市場店: <http://www.rakuten.co.jp/shosai/>

※各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※一般書店では販売しておりません。

【NextPublishing とは】 <http://nextpublishing.jp/>

NextPublishing メソッドは株式会社インプレス R&D が開発した、電子書籍と印刷書籍を同時発行できるデジタルファースト型の新出版方式です。

【株式会社インプレス R&D】 <http://www.impressRD.jp/>

インプレス R&D は、NextPublishing メソッドを活用した次世代型出版事業を推進する企業です。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:関本彰大、証券コード:東証 1部 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

【お問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

〒102-0075 東京都千代田区三番町 20 番地

TEL 03-5275-1087

電子メール: np-info@impress.co.jp